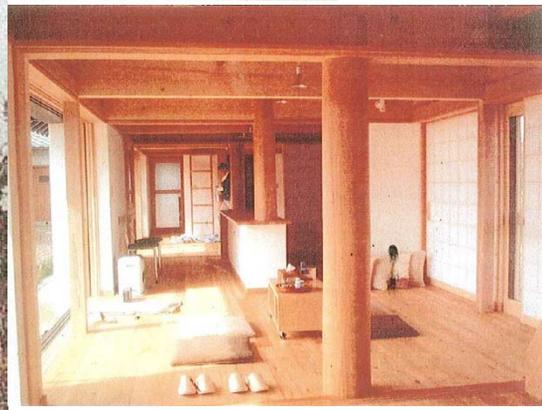


上棟時の梁と桁の「渡りあご工法」の様子。



●完成真近の外観と内部の様子。壁は内外とも漆喰左官仕上げ、松材の梁と桁を伝統的な継ぎ手、仕口で組み上げた。



棟持ち柱と梁材の取りあい

(概要)

構造: 木造軸組み工法、地上2階

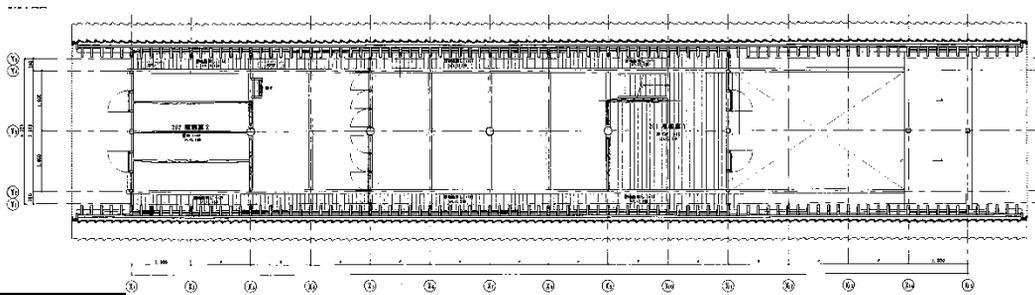
敷地面積: 1,694㎡

延床面積: 111.46㎡

最高高さ: 5.07㎡

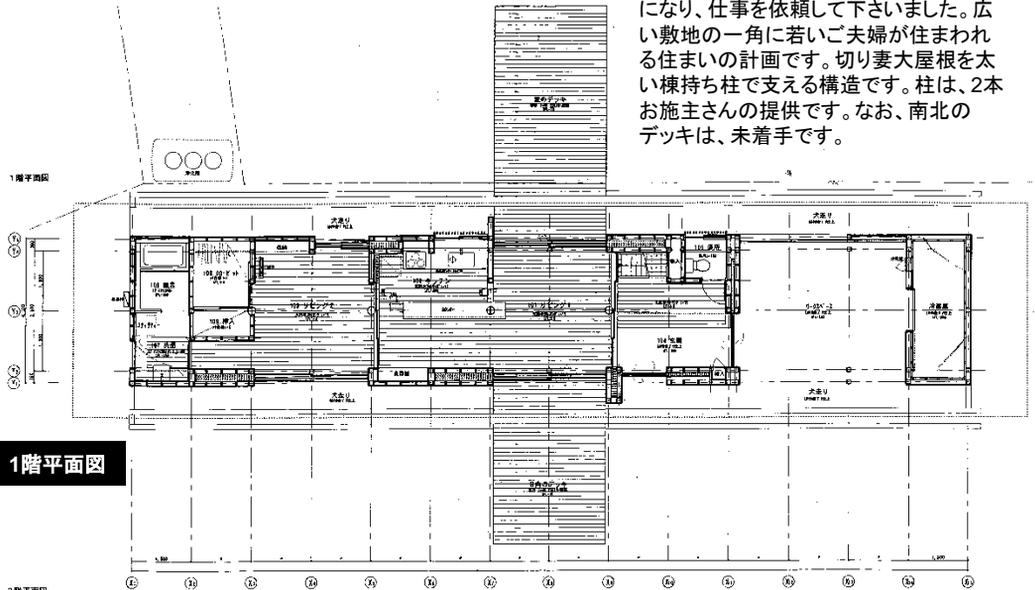
施工: 平野製材所

完成: 平成14年2月



2階平面図

「草深の家」は、拙宅「印旛の家」をご覧になり、仕事を依頼して下さいました。広い敷地の一角に若いご夫婦が住まれる住まいの計画です。切り妻大屋根を太い棟持ち柱で支える構造です。柱は、2本お施主さんの提供です。なお、南北のデッキは、未着手です。

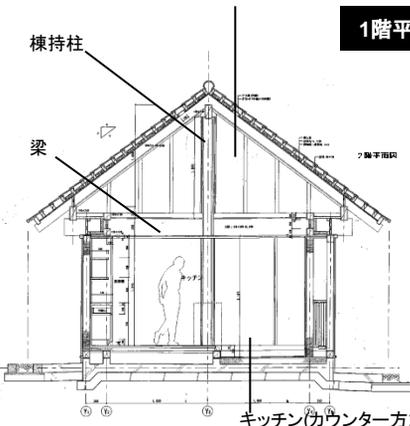


1階平面図

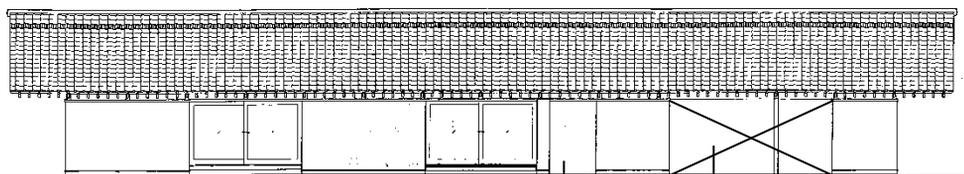
上部吹き抜け(野地板現し)

棟持ち柱

梁



キッチン(カウンター方式)



玄関

半屋外土間

南面立面図